

海外放送コンテンツ「Wonder Box! 四国」の製作と関連イベント

事業概要

◆海外放送コンテンツ「Wonder Box! 四国」の製作と関連イベント

四国を訪れる外国人観光客のトップは台湾からで、さらなる増加を目的に四国の文化を知ってもらうテレビ番組を製作して現地で放送。また、イベントとして番組で四国へのモニターツアーを募ったり、海外商談会等での番組活用で地域と観光産業の活性化につなげる事業。

放送局・Ch名	民視テレビ台 6ch（地上波）
番組名	大驚喜！日本四國之旅
ジャンル	情報バラエティ
放送日等	15/02/14～15/02/28 毎土曜、1530～1600、 計3話（3話シリーズ）

タイトル「Wonder Box」は、四国全体をびっくり箱に例えて、ワクワク・ドキドキ感のある内容を視聴者に期待していただくイメージで、視聴した人々が「行ってみたい」「食べてみたい」「体験してみたい」という衝動に駆られる番組を目指したものです。

テーマは、四国への来訪が最も多い台湾で人気の高い「温泉」「宿」「野菜・果物」「サブカルチャー」を選び、四国内の系列局及び制作会社に再委託して1番組30分で3番組を製作しました。この番組を、2015年2月に台湾で視聴率が高い民視テレビ台（Fomosa TV 6ch）で土曜日午後3時30分から「四国シリーズ」として放送。さらに、民視出資のpayテレビ「優視」でもリピート放送することになっています。

また、関連イベントとして四国へのモニターツアーを実施。番組内で視聴者から応募していただき、抽選でペア3組6名を、番組で紹介した場所が入るツアーにご招待します。ツアーの実施時期は、2015年の4月～8月で、四国の観光・文化に触れていただきます。

番組コンテンツは、国際旅行博等の商談会場でも活用し、観光誘客に務めるほか、2015年4月以降に2次利用として国内及び台湾以外でも販売放送し、四国の交流人口の増加とさらなる地域の活性化を目指します。



◆海外放送コンテンツ「Wonder Box！四国」

四国への観光客が最も多い台湾で人気のある「温泉」「宿」「野菜・果物」「サブカルチャー」をテーマに、1話30分（正味24分）の番組を3話製作し、台湾で高い視聴率を誇る民視電視台（FTV 地上波channel6）で放送しました。

第1話「癒やしと感動のパラダイス～古湯・道後とおすすめの宿～」

（概要）

日本三大古湯の「道後温泉」の魅力と小豆島の隠れた宿、特産のしょうゆとグルメなどを紹介。また、徳島、高知の体験型宿も登場する。

（ロケ地）

愛媛県、香川県、徳島県、高知県

（製作）南海放送 西日本放送

（放送日）

2015年2月14日（土）15：30～16：00

（視聴率） 0.19%



第2話「旬をお届け ハッピーベジフル～四国の産直市～」

（概要）

付加価値がついた四国の野菜・果物が並ぶ「産直市」などを観光資源として、味だけでなく選ぶ楽しさ、買う楽しさを伝える。

（ロケ地）

愛媛県、香川県、徳島県、高知県

（製作）四国放送

（放送日）

2015年2月21日（土）15：30～16：00

（視聴率） 0.21%



第3話「サブカル四国～まんが、アイドル、フィギュア」

（概要）

クールジャパンを牽引する「アニメ」や「アイドル」の四国版として、高知のまんがフェスや徳島のアニメ・コスプレイベントなどサブカルチャーを紹介。

（ロケ地）

徳島県、高知県、

資料映像：愛媛県、香川県

（製作）高知放送 RKCプロダクション

（放送日）

2015年2月28日（土）15：30～16：00

（視聴率） 0.29% ※週間7位



- ◆ 台湾からの観光客増
観光団体や施設と連携して、番組情報を内外に発信した結果、来日者数の増加につながりました。
- ◆ 番組コンテンツの商談活用
番組を海外での旅行博など観光誘致商談会でもPR活用し、多くの人を集客しました。

■ 事業の内容

台湾からの観光客増

観光団体や施設と連携して、番組の製作段階から番組情報などを発信。また、台湾の放送局も番組でのツアー招待募集の告知などを積極的に展開し、四国への来日者数の増加に努めました。

番組コンテンツの商談活用

四国ツーリズム創造機構と連携して、海外で行う国際旅行博等の会場で、番組コンテンツを活用して、観光誘客に努めました。

TITF（タイの国際旅行博覧会）
2015年2月25日～3月1日（バンコク）



2015ソウル国際仏教博覧会
2015年3月11日～3月15日



■ 事業の成果

四国の台湾からの延べ宿泊者数

観光庁から正式な数字は未だ発表されていませんが四国ツーリズム創造機構や独自集計している観光団体等からの聞き取り調査を基に予測数字を算出してみました。

対象期間中の宿泊者数 46,480（目標35,000）
伸び率 140%

（参考）対象期間中の観光地

道後温泉（愛媛）	144%
小豆島（香川）	170%（台湾を含む外国人）
鳴門のうず潮（徳島）	140%

旅行博等での集客数

TITF（タイの国際旅行博覧会）約10万人 ※前年実績から推定
2015ソウル国際仏教博覧会 約6万人 ※前年実績から推定

それぞれの会場での集客数は、将来的な観光誘客に大きな効果を挙げるのが期待されます。

◆株式会社高知放送

1953年に高知県で最初の民間放送としてラジオで開局。1959年にテレビ放送開始。2006年にHD化。

テレビは日本テレビ系列、ラジオはTBS、NRNをネットしている。

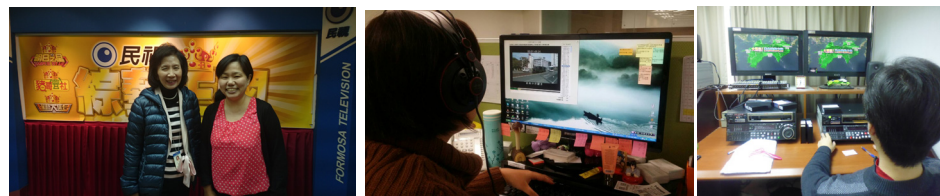
地域密着をスローガンに、取材報道、番組制作を行っており、これまで民間放送連盟賞、ギャラクシー賞など数々の受賞歴がある。

南海トラフ巨大地震に備えて、防災・減災の啓発活動も展開している。

視聴率は、3年連続でエリア1位。

◆民視電視台（Fomosa TV Ch6）

開局17年になる台湾の民間放送局で、地上波の総合チャンネル（民視無線台）、ケーブルのニュースチャンネル（民視新聞台）とデジタルの交通チャンネル（民視台湾交通台）の3チャンネルを所有している。ドラマの視聴率は1位、バラエティ番組も週末では1位、2位を獲得。外国番組の中では、一番多く日本の番組を放送している。



◆事業協力（国内）

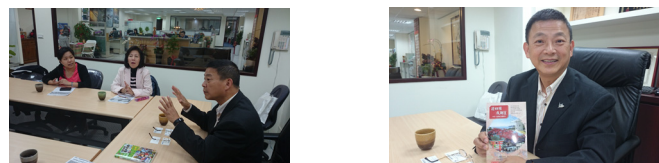
番組製作では、それぞれロケ地の都合もあって四国内の日本テレビ系列局に再委託しました。

西日本放送（香川・岡山）南海放送（愛媛）四国放送（徳島）で、いずれも制作力が高く、視聴率もエリアでトップです。

また、RKCプロダクションも含め、各社の子会社の製作会社も撮影、編集等で参画しました。

◆事業協力（海外）

関連イベントとして実施した台湾からのモニターツアーで、翔笙旅行社（台湾）に協力いただきました。翔笙社は、四国へのツアー派遣で直行便が就航する前から取り組んでおり、観光団体からの指定、推薦もあって協力先に選定しました。※写真は、ツアー打ち合わせの様子



◆スケジュール

■番組製作

- 2014年10月 番組の話数、構成等確認
第3話 取材・撮影スタート
台湾放送局と放送枠交渉、ドラフト打ち合わせ
- 2014年11月 第1話、第2話 取材・撮影スタート
放送枠確定、ドラフト（契約）
番組連動SNS開設
- 2014年12月 編集、台本手直し、補足撮影
- 2015年1月 番組MA作業
番組素材発送
現地ローカライズ作業（中国語）
- 2015年2月 現地で「大驚喜！日本四國之旅」として放送



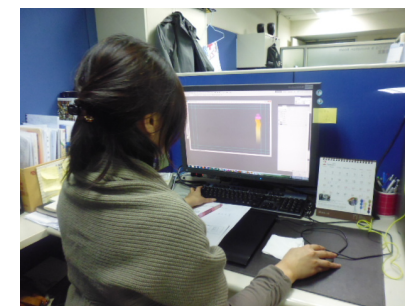
番組ロケ風景



番組のフェイスブック



番組の中国語タイトル



現地でのローカライズ作業

■ 関連イベント

2014年11月 四国ツアープレゼント旅行代理店打ち合わせ

2015年1月 四国ツアー 抽選方法等確認

2015年2月 番組内で四国ツアープレゼント告知
国際旅行博（タイ）で番組活用

2015年3月 四国ツアー抽選～当選通知
国際旅行博（ソウル）で番組活用

2015年4月～8月 プレゼントツアー実施

■ その他

2015年3月 事業効果測定

2015年4月～ 台湾PayTV「優視」で再放送



プレゼントツアー打ち合わせ



プレゼントツアー告知画面



タイの国際旅行博 四国ブース